

2025年3月11日
SOMPOヘルスサポート株式会社

「健康経営優良法人（ホワイト500）」に9年連続で認定

SOMPOヘルスサポート株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：加納 昌明、以下「当社」)は、経済産業省と日本健康会議が運営する健康経営優良法人認定制度において、「健康経営優良法人2025大規模法人部門（ホワイト500）」に認定されました。前身会社であるSOMPOリスクアマネジメント株式会社と通算し、2017年度から9年連続での認定となります。

1. 健康経営優良法人認定制度の概要

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営*を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

*健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

2. 当社の健康経営の取り組み

当社は、SOMPOのパーパス「“安心・安全・健康”であふれる未来へ」の実現に向け、より多くの「こころと身体」の健康の実現に貢献することを社会的使命と考え、長年の実績と最新の知見・技術を融合することで、より付加価値の高い健康に資するサービスの提供に努めています。これを実現するため、当社は健康課題と経営課題を結び付け、従業員の健康維持・増進に繋がる取り組みのPDCAサイクルを構築し、「エンゲージメント」「プレゼンティーズム」「アブセンティーズム」を主要KPIに位置づけ、各施策を実施しています。

① 健康リテラシーの向上

当社従業員においては、生活習慣病のリスクとなる肥満、血圧、血糖、喫煙等に関する各種リスク保有率は低い状況ですが、社員が更に健康を意識し行動するきっかけや継続をサポートするため、各種施策に取り組んでいます。

例：運動関連イベントや当社独自の保健指導の実施、がん検診の受診促進、コミュニケーションの活性化（ランチ会、会社イベントの実施、社員表彰制度等）

② 健康管理の基礎固めと法令遵守

従業員のこころと身体の健康が保持されるためには、日々の労働において健康と安全に配慮された環境が提供されること、すなわち法令の遵守が基本且つ最も重要と考えています。時間外労働の削減、休暇取得の促進によるワークライフバランスの推進と疾病の予防、また再検査の受診勧奨を通して、会社として健康管理に積極的に関与し疾病の早期発見などを促す施策を実行しています。

③ 自社サービスを活用した施策の実行と情報提供

プレゼンティーズム測定ツール「WLQ-J」「WFun」の結果を活用し、社員のパフォーマンス向上に繋がっています。また、当社サービス「LLax training（Web動画配信サービス）」を活用した健康情報の発信を実施しています。

3. 今後の展開

当社は、これまでの各種施策の効果検証を実施し、「こころと身体」の健康をサポートするリーディングカンパニーとして健康経営に関する取組みや成果を社外に積極的に発信することで健康経営の社会的認知度向上を目指し、付加価値の高い健康に資するサービスを提供することで、企業の皆さまの健全な発展と従業員の健康をサポートしてまいります。

4. (ご参考) 当社サービス

当社提供サービスについては、以下のサービスページをご覧ください。

https://www.sompo-hs.co.jp/service/#service_healthcare_list

以上